

家族コール3B・ポータブル

T説 Z36-2

型式 HKPT-3B

# 取扱説明書

弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
説明書は、必要な時にいつでも見られるよう、大切に保管してください。



## 目次

### はじめに

- 使用上のご注意・・・・・・・・・・1
- 免責事項・・・・・・・・・・3
- 製品概要・・・・・・・・・・3
- 製品内容と各部名称・・・・・・・・3

### 使い方

- 標準設置方法・・・・・・・・・・6
- 増設設置方法・・・・・・・・・・6

### お手入れ・その他

- 電池について・・・・・・・・・・17
- お手入れ方法・・・・・・・・・・18
- 製品仕様・・・・・・・・・・19
- 保証とアフターサービス・・・・23

## 使用上のご注意（必ずお守りください。）

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しております。次の内容をよくご理解の上、記載事項をお守りください。

### 表示の説明



注

取扱いを誤った場合、人的または物的損害の恐れがある内容を表しています。

### 図記号の説



禁止

してはいけないこと（禁止）を表します。  
具体的な禁止内容は、図記号の近くに文章で表します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を表します。  
具体的な指示内容は、図記号の近くに文章で表します。



注意

注意を表します。  
具体的な注意内容は、図記号の近くに文章で表します。



注意



**分解、改造はしないでください。**

故障、怪我の原因となります。修理については最終ページをご覧ください。



**本製品に付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。**

付属の AC アダプタ以外のものを使用すると、破裂、火災に繋がる恐れがあります。  
また、故障の原因となり、修理不可能となる恐れがあります。



**コンソール・ポータブル受信器 K に水をかけないでください。**

コンソール・ポータブル受信器 K は防水・防滴構造ではありません。内部に水が浸入すると、修理不可能となる恐れがあります。



**ベッドセンサー K は水に浸けないでください。**

ベッドセンサー K は防滴構造ですが、防水構造ではありません。  
内部に水が浸入すると、修理不可能となる恐れがあります。



**ベッドセンサー K は強く折り曲げないでください。**

折り曲げるとセンサー部分が破損し、修理不可能となる恐れがあります。  
\*折り曲げ線では谷折りに折りたたむことができます。



**ベッドセンサー K には絶対に傷を付けないでください。**

切口から水などが入って絶縁不良を起こし、修理不可能となる恐れがあります。




**ベッドセンサー K は 40℃以上の物と接触させないでください。**


耐温度は約 40℃です。





**ベッドセンサー K の上には物を置かないでください。**


物が乗っている場合、センサーが正しく動作しない可能性があります。


- 


**ポータブル受信器Kの液晶部や操作ボタンを鋭利なもので押ししたり強く圧迫しないでください。**  
液晶部・操作ボタンの外装フィルムが破損したり故障の原因となる恐れがあります。
- 


**ポータブル受信器Kのアンテナを強く引っ張ったり強く曲げたりしないでください。**  
アンテナが破損し、故障の原因となる恐れがあります。
- 


**ポータブル受信器Kの折りたたみスタンドに強い力を加えないでください。**  
折りたたみスタンドが破損し、怪我をする恐れがあります。
- 


**テストを行い、確実に動作する範囲を確認してご使用ください。**  
通達距離は建物の構造により異なります。約100mの通達距離はアンテナを最大に伸ばした状態での見通しの場合であり、鉄筋・鉄骨の建物で使用される場合、電波の到達距離が短くなります。
- 


**コンソールはテレビ・ラジオ・電子レンジ・蛍光灯・OA機器等の近くでは2m以上離してご使用ください。**  
本製品の電波が他の機器に影響を与える恐れがあり、また、他の機器の影響により本製品が作動しない可能性があります。
- 


**コンソール・ポータブル受信器 K は、金属類から離してご使用ください。**  
金属類（スチール製の机・鉄筋等）の近くでは電波の通達距離が短くなる可能性があります。
- 


**ポータブル受信器 K を長期間使用せず、電源が入らない場合は充電を行ってください。（バッテリー駆動の場合）**  
電源ボタンを長押ししても電源が入らない場合は、一度充電を行ってください。
- 


**ベッドセンサーKに直接寝る事は避けてください。**  
必ずベッドパッドなどを被せてご使用ください。
- 

**コンソール・ポータブル受信器 K の落下にご注意ください。**  
落下の衝撃で内部の電子部品が壊れ、修理不可能となる恐れがあります。
- 

**コンソールは床に置かないでください。**  
踏んだり物の下敷きになったりすると、破損する恐れがあります。
- 

**ポータブル受信器 K の電池寿命にご注意ください。（バッテリー駆動の場合）**  
機器の使用時間が極端に短くなった時は、電池の寿命です。  
お客様による電池のお取替えはできませんので、弊社またはお買い求め頂いた販売店にお問い合わせください。
- 

**ポータブル受信器 K の過放電にご注意ください。（バッテリー駆動の場合）**  
電池が消耗したまま放置しないでください。電池が消耗した際には充電を行ってください。  
過度に放電すると、電池が発熱、発煙、破裂、発火する恐れがあります。
- 

**複数台のポータブル受信器 K を使用する場合は、受信器同士の間を 10cm 以上離してください。**  
複数台のポータブル受信器 K を、至近距離で使用すると受信しない可能性があります。
- 

**専用ストラップはポータブル受信器 K に固定されており、外すことができません。**  
無理に外そうとすると破損の原因となる恐れがあります。

なお、上記の警告・注意事項を遵守しなかった場合での故障は、保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意ください。

## 免責事項

- 本製品は離床報知器として使用するものであり、転倒・転落を直接的に防止するものではありません。あくまで転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、弊社は一切責任を負いかねます。
- 弊社の責任範囲外において発生した事故や、お客様の故意また過失、誤用など適正でない条件下でのご使用により生じた損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。

## 製品概要

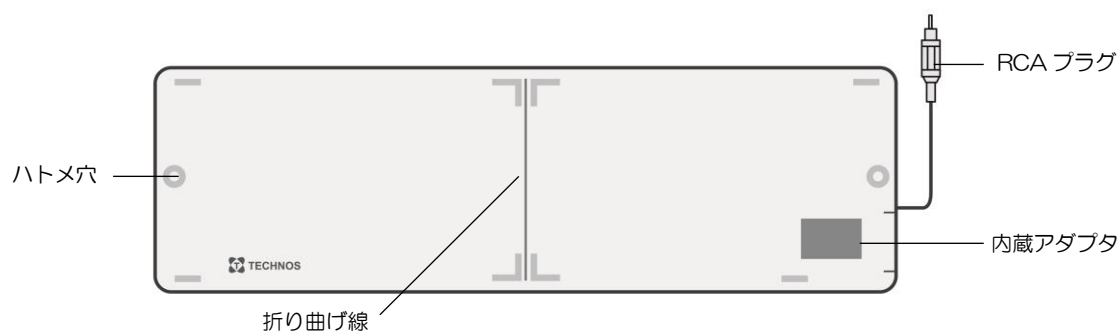
「家族コール3B・ポータブル」は、マットレス上に設置したベッドセンサーKに荷重がかかり、荷重がなくなった時に、ポータブル受信器Kで報知する製品です。

本製品は、センサーとコンソールを増設して、液晶表示とメロディで識別報知が可能です。ポータブル受信器Kは、ACアダプタの接続の有無によって「バッテリー駆動」または「AC電源接続」での使用が可能です。ポータブル受信器Kは、折りたたみスタンドを用いると据え置きが可能です。コンソールからポータブル受信器Kまでの電波の到達距離は、見通しで約100m以内です。

## 製品内容と各部名称

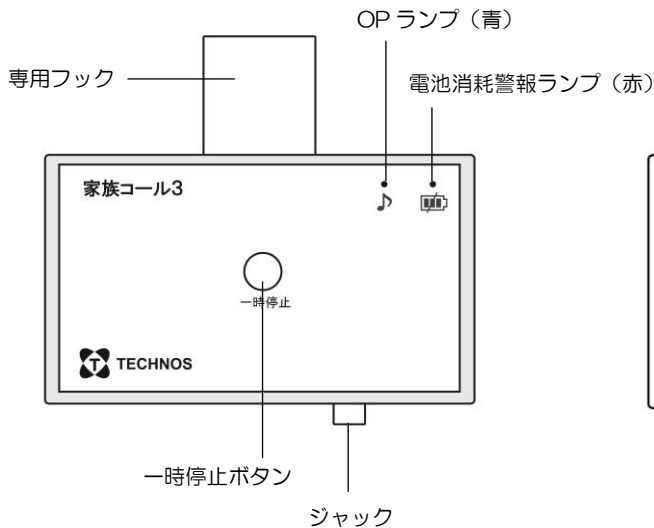
標準セットは以下の内容です。万が一不足品がありましたら、レンタル事業者または、購入先までご連絡ください。

### ベッドセンサーK

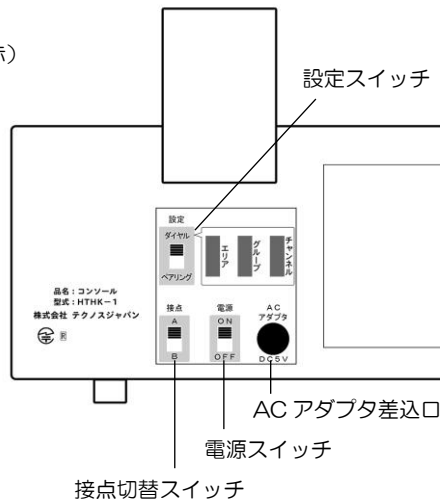


# コンソール

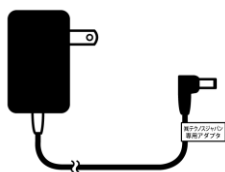
## 表面



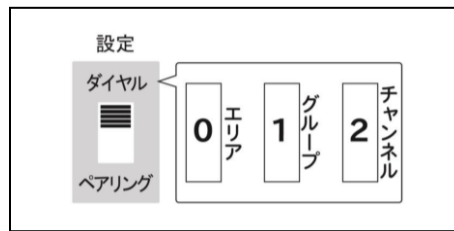
## 裏面



## ACアダプタ



## 設定スイッチ拡大



接点切替スイッチは必ず「A」に設定してご使用ください。

\* 「B」の設定は、弊社別売りのシートセンサーや家族コール2用ベッドセンサー（BPS8025K）と接続する場合のみ使用します。

### 一時停止ボタン




作動を約5分間停止し、その後、自動復旧します。停止中に再度押すと、さらに5分の停止が延長されます。停止をすぐに解除したい場合は、電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。  
\*一時停止中はOPランプが点滅します。

### 電源について

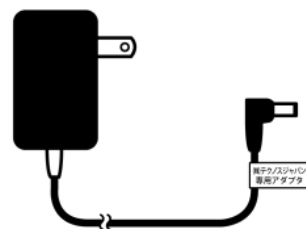
ACアダプタご使用の際、停電などで電源供給が不可となった場合は検知ができなくなります。停電時はACアダプタを抜き、電池運用に切り替えてご使用ください。

## ポータブル受信器 K



- 
**電源/確定ボタン**  
 \* 選択した項目を確定します  
 \* 長押しで電源 ON/OFF します
- 
**進むボタン**  
 \* ひとつ先の画面に進みます
- 
**戻るボタン**  
 \* ひとつ前の画面に戻します  
 \* 長押しで受信履歴を表示します

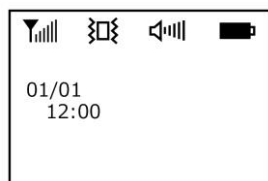
### AC アダプタ



### ■ 液晶表示

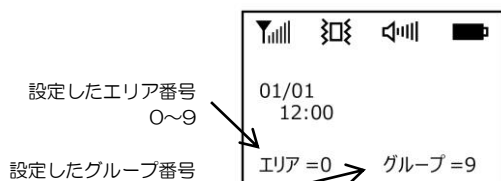
-  : 受信感度表示
-  : パイプ表示
-  : 音量表示
-  : 電池残量表示
- 01/01  
12:00 : 時刻表示

#### <ペアリング設定時>



← 受信したチャンネル (登録番号)

#### <ダイヤル設定/マルチ受信設定時>



\* マルチ受信設定時は表示されません。



← 受信したチャンネル (登録番号)

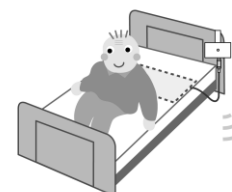
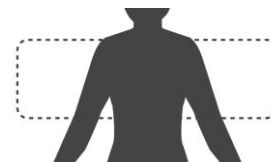
## 標準設置方法

### 設置・接続

①ベッドセンサーKは、印刷面を上にして、マットレス上に横向きに設置しシーツを被せてください。

\*右図のように、対象者が寝ている際、常に荷重がかかる位置（肩や肩甲骨の下）に設置すると安定してお使いいただけます。

\*滑りやすい素材のマットレスに設置する際は、センサー両端のハトメ穴にひもなどを通して固定してください。



②ベッドセンサーKのRCAプラグをコンソールのジャックに差し込んでください。

③コンソールの電源スイッチをONにしてください。

\*コンソールをACアダプタで使用する場合はACアダプタをACアダプタ差込口に差し込んでください。



④ポータブル受信器Kのアンテナを伸ばし、電源/確定ボタンを長押しして、電源を入れてください。

### 動作確認

ポータブル受信器Kのアンテナを最大に伸ばした状態で受信待ち画面にして、実際に使用する状態でセンサーを作動させ、ポータブル受信器Kが正しく報知することを必ず確認してください。

受信待ち画面



### テスト送信

テスト送信機能は、センサーを作動させずに、自動でセンサーの作動信号をポータブル受信器Kに送信する機能です。実際に使用する場所で、センサー作動時にポータブル受信器Kが報知することを確認できます。

①コンソールの一時停止ボタンを押しながら電源スイッチをONにし、5秒後に一時停止ボタンを離します。

②OPランプが5秒おきに点灯することを確認してください。

\*自動でセンサーの作動信号を送信する「テスト送信」の状態になります。

③ポータブル受信器Kが報知することを確認してください。

報知しない場合は、標準設置方法を再度ご確認の上、コンソールの設置場所を変更してください。

④コンソールの電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。

\*「テスト送信」の状態が解除されます。

## ベッドセンサーKの設定方法

ベッドセンサーKの設定方法は以下のとおりです。

### 遅延時間設定

ベッドセンサー内蔵アダプタの設定スイッチで遅延時間を0.5、1.5、3秒に設定することができます。  
 (0.5秒設定では、0.5秒以上上体を起こすと報知します)

\*製品出荷時は「1.5秒」に設定しています。実情に合わせて設定を変更してください。

①設定スイッチを長押ししてください。

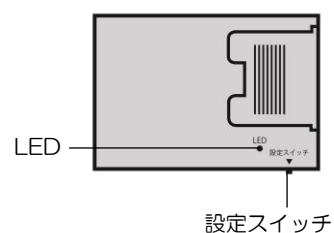
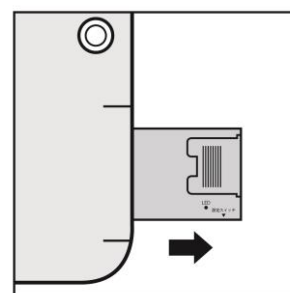
(LEDが1秒点灯します)

②設定スイッチを押す毎に遅延時間が以下のように設定されます。

- LEDが1回点滅・・・0.5秒設定
- LEDが2回点滅・・・1.5秒設定
- LEDが3回点滅・・・3秒設定

③設定したい遅延時間で、設定スイッチを押すのを止め、少し待つと設定が完了します。(LEDが1秒点灯します)

\*設定スイッチを押すと、LEDの点滅回数で、設定した遅延時間を確認することができます。





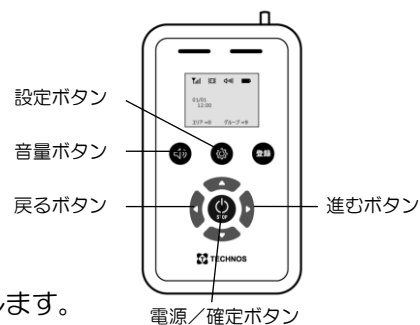
## ポータブル受信器 K の設定方法

ポータブル受信器 K の各種設定方法は以下のとおりです。

### 報知音量設定

報知音量を、無音を含む 6 段階の音量から選択できます。

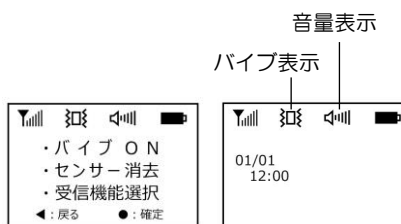
- ①ポータブル受信器 K の音量ボタンを長押しすると音量表示が点滅します。
- ②音量ボタンを押す毎に音量が変わります。
- ③設定したい音量で電源/確定ボタンを押します。



### バイブレーション設定

報知時にメロディと共に振動で知らせることができます。

- ①ポータブル受信器 K の設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で「バイブ ON」「バイブ OFF」を電源/確定ボタンで切り替えます。
- ③戻るボタンで受信待ち画面へ戻ります。



### 履歴表示

センサー作動の受信履歴を表示することができます。

- ①ポータブル受信器 K の戻るボタンを長押しすることで、履歴表示画面に切り替わります。
- ②表示は最新の受信履歴順に、受信した日時とチャンネル（登録番号）等を最大 30 件表示します。



### 名前登録

名前を登録し、センサー作動時に表示することができます。

#### 名前の登録先と表示について

増設設定方法（10 ページ参照）によって、名前の登録先と表示は異なります。

\*ダイヤル設定では、チャンネル毎に名前を登録し表示します。

→11 ページ参照

\*ペアリング設定では、登録番号毎に名前を登録し表示します。（1～100 のみ登録可能です。）

→14 ページ参照

\*マルチ受信設定では、受信する各グループのチャンネル毎に名前を登録し表示します。

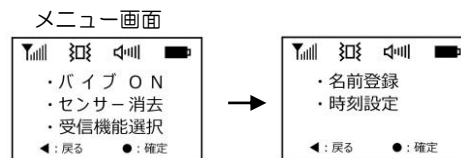
→16 ページ参照

\*増設設定方法に関わらず、名前登録可能件数は最大 100 件です。

## 時刻設定

ポータブル受信器 K の時刻表示を設定します。

- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で進むボタンを押します。
- ③「時刻設定」を選びます。
- ④「年・月・日・時間」の順に上下ボタンで設定を行い、電源／確定ボタンで確定します。  
\*「時間」を確定するとメニュー画面に自動で戻ります。
- ⑤ 戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



時刻設定画面



## チャンネル（登録番号）とメロディ

チャンネル（登録番号）ごとのメロディ・電子音の対応表は以下のとおりです。

チャンネル (登録番号)	メロディ	チャンネル (登録番号)	メロディ
1	白鳥の湖	6	子守唄
2	赤い河の谷間	7	トルコ行進曲
3	エリーゼのために	8	乾杯の歌
4	アメリカンパトロール	9	電子音①
5	蛍の光	10	電子音②

※11 以降の登録番号は、下 1 桁の数が、上記対応表のメロディ・電子音に対応します。

## 増設設定方法 (ダイヤル設定・ペアリング設定・マルチ受信設定)

センサーとコンソールを増設して、ポータブル受信器 K の表示とメロディで識別報知することが可能です。

増設に伴う設定方法は、「ダイヤル設定」「ペアリング設定」そして「マルチ受信設定」があります。

### ダイヤル設定

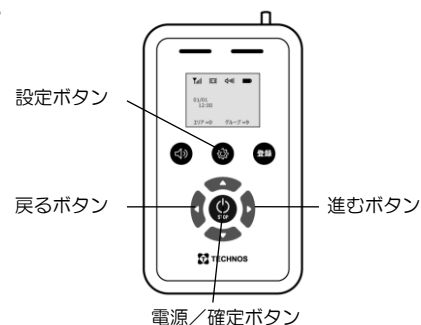
ダイヤル設定を使用すると、同一の設定をした機器間でのみ報知します。

#### ダイヤル設定の方法

①コンソール裏面の設定スイッチを「ダイヤル」に合わせます。

②コンソールの「エリア」・「グループ」のダイヤルを任意の数字に合わせます。

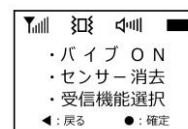
③ポータブル受信器 K の設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



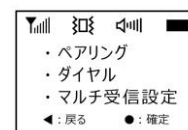
1. 受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。



2. メニュー画面で「受信機能選択」を選びます。

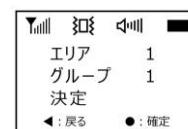


3. 「ダイヤル」を選びます。



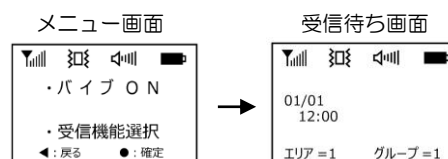
4. 「エリア」・「グループ」をコンソールと同じ数字に合わせます。

\* 「決定」で電源/確定ボタンを押すと「エリア・グループが決定しました」の表示のあと、メニュー画面に自動で戻ります。

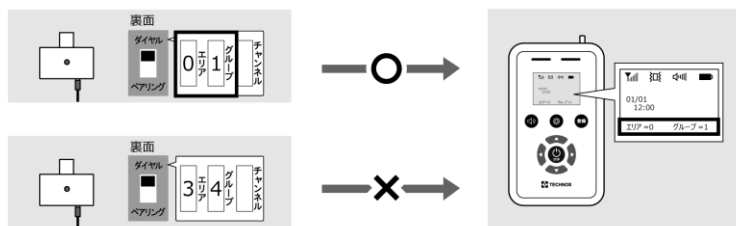


上下ボタンで  
数字を選択します

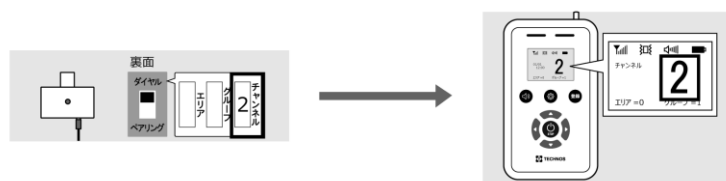
5. 戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



\*同一の数字に合わせた機器間でのみ報知します。これにより複数の受信器を同じ場所で使用する  
場合の混信を防止します。



- ④増設するコンソールごとに「チャンネル」のダイヤルを別の数字に合わせます。  
\*チャンネルをそれぞれ別の数字に合わせることで、対応するメロディで識別報知できます。  
チャンネルとメロディの対応表は9ページをご覧ください。



### ダイヤル設定時の名前登録

ダイヤル設定では、受信するグループのチャンネル毎に  
名前を登録し表示します。

ダイヤル設定時のグループ、チャンネルと名前登録番号  
の関係は右図のとおりです。

例)「グループ2・チャンネル2」の場合、名前登録番号は  
12 を選択し名前を登録します。

名前登録番号	グループ	チャンネル
1 ~ 10	1	1 ~ 10
11 ~ 20	2	1 ~ 10
21 ~ 30	3	1 ~ 10
31 ~ 40	4	1 ~ 10
41 ~ 50	5	1 ~ 10
51 ~ 60	6	1 ~ 10
61 ~ 70	7	1 ~ 10
71 ~ 80	8	1 ~ 10
81 ~ 90	9	1 ~ 10
91 ~ 100	10	1 ~ 10

#### 名前登録の方法



- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で進むボタンを押します。
- ③「名前登録」を選びます。
- ④名前を登録する番号を選びます。
- ⑤上下左右ボタンで文字を選び、一文字ずつ電源/確定ボタンで確定します。

名前登録時の受信表示画面



名前登録を終了する場合は電源/確定ボタンを長押しします。\*メニュー画面に自動で戻ります。

- ⑥戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。

スペースを空けます。



入力部分のカーソルを移動します。

中止：名前登録を中断し、前の画面に戻ります。  
消去：入力した文字を全消去します。

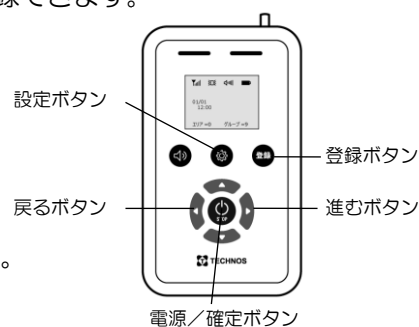
\*10文字まで登録できます。

## ペアリング設定

ペアリング設定を使用すると、ペアリング登録した機器間でのみ報知します。  
1台のポータブル受信器Kで、最大100台のセンサーをペアリング登録できます。

### ペアリング登録の方法

- ①コンソール裏面の設定スイッチを「ペアリング」に合わせます。
- ②ポータブル受信器Kの設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



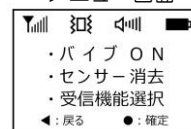
1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。

受信待ち画面



2.メニュー画面で「受信機能選択」を選びます。

メニュー画面



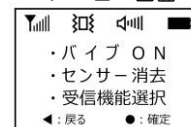
3.「ペアリング」を選びます。

\*「ペアリングに設定しました」の表示のあと、メニュー画面に自動で戻ります。



4.戻るボタンを押して受信待ち画面に戻ります。

メニュー画面



5.受信待ち画面で登録ボタンを長押しします。

受信待ち画面

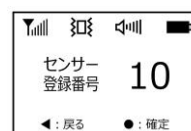


6.登録したい番号を上下ボタンで選び、電源/確定ボタンを押して決定します。

\*進むボタンを押すと登録者番号が10ずつ進みます。

\*登録番号によってメロディが変わります。

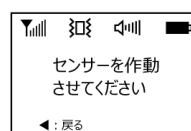
登録番号とメロディの対応表は9ページをご覧ください。



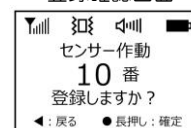
7.登録したいセンサーを作動させます。

\*アラーム音が鳴って登録確認画面に変わらない場合、

そのセンサーはペアリング登録済みのセンサーです。



登録確認画面



## 8.電源/確定ボタンを長押しします。

\* 「〇番登録完了しました」の表示のあと、受信待ち画面に自動で戻ります。

受信待ち画面

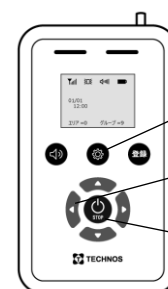


## ペアリング消去

登録していた機器を使用しなくなった場合は、ペアリング登録を消去してください。

### 一件消去（センサーの登録を一台ずつ消去）

- ① コンソール裏面の設定スイッチを「ペアリング」に合わせます。
- ② ポータブル受信器 K の設定を行います。操作方法は下記のとおりです。

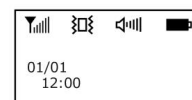


設定ボタン

戻るボタン

電源/確定ボタン

### 1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。

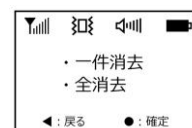


### 2.「センサー消去」を選びます。

\* アラーム音が鳴って選択できない場合、ペアリング登録済みのセンサーがありません。

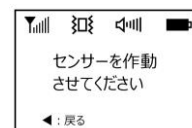


### 3.「一件消去」を選びます。



### 4.登録を消去したいセンサーを作動させます。

\* アラーム音が鳴って消去確認画面に変わらない場合、そのセンサーはペアリング登録済みのセンサーではありません。



消去確認画面

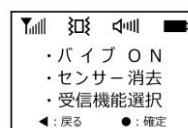
### 5. 電源/確定ボタンを長押しします。

\* 「〇番消去完了しました」の表示のあと、メニュー画面に自動で戻ります。



### 6.戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。

メニュー画面



受信待ち画面



全消去（センサーの登録を全て消去）

1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。

2.「センサー消去」を選びます。

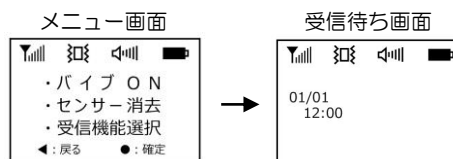
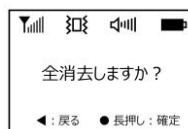
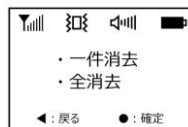
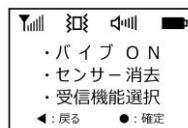
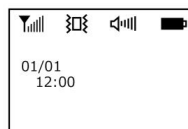
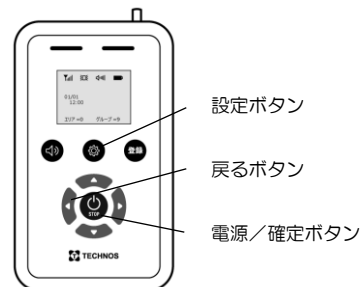
\*アラーム音が鳴って選択できない場合、  
ペアリング登録済みのセンサーがありません。

3.「全消去」を選びます。

4. 電源/確定ボタンを長押しします。

\*「全消去しました」の表示のあと、  
メニュー画面に自動で戻ります。

5.戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。



ペアリング設定時の名前登録

名前登録の方法

- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
- ②メニュー画面で進むボタンを押します。
- ③「名前登録」を選びます。
- ④名前を登録する番号を選びます。
- ⑤上下左右ボタンで文字を選び、一文字ずつ電源/確定ボタンで確定します。

名前登録を終了する場合は電源/確定ボタンを長押しします。\*メニュー画面に自動で戻ります。

- ⑥戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。      スペースを空けます。

名前登録時の受信表示画面



入力部分のカーソルを移動します。

中止：名前登録を中断し、前の画面に戻ります。  
消去：入力した文字を全消去します。

\*10文字まで登録できます。

## マルチ受信設定

マルチ受信設定を行うと、ダイヤル設定の1つの「エリア」の複数「グループ」を、受信できます。  
 マルチ受信設定は、ダイヤル設定やペアリング設定よりも多くの電力を消費しますので、  
 バッテリー駆動の場合は、電池残量にご注意ください。

### マルチ受信設定の方法

- ①コンソール裏面の設定スイッチを「ダイヤル」に合わせます。
- ②コンソールの「エリア」・「グループ」のダイヤルを任意の数字に合わせます。
- ③ポータブル受信器 K の設定を行います。操作方法は下記のとおりです。



1.受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。



2.メニュー画面で「受信機能選択」を選びます。



3.「マルチ受信設定」を選びます。



4.「マルチ受信 ON」を選びます。



5.受信設定画面で、受信したいコンソールの「エリア」を1つ、「グループ」を複数選びます。

\*点滅するカーソルを移動し電源/確定ボタンを押すと受信する番号が表示されます。

\*番号が点滅中、電源/確定ボタンを押す毎に、受信の有無が切り替わります。

(点滅/点灯：受信する 消灯：受信しない)

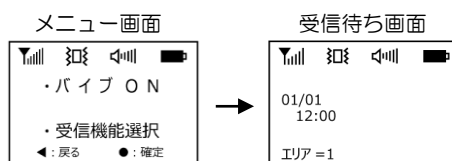
電源/確定ボタンを長押しすることで受信設定を完了します。

例：エリア 1, グループ 1, 2, 3 を選択した場合 →

#### 受信設定画面



6. 戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。





## 「エリア」のない送信器をダイヤル設定・マルチ受信設定で受信する方法

使用するコンソールに「エリア」がない場合は、エリア“0”を受信設定してください。

### マルチ受信設定時の名前登録

マルチ受信設定では、受信する各グループのチャンネル毎に名前を登録し表示します。マルチ受信設定時のグループ、チャンネルと名前登録番号の関係は右図のとおりです。

例)「グループ2・チャンネル2」の場合は、名前登録番号12

「グループ4・チャンネル4」の場合は、名前登録番号34  
を選択し名前を登録します。

名前登録番号	グループ	チャンネル
1 ~ 10	1	1 ~ 10
11 ~ 20	2	1 ~ 10
21 ~ 30	3	1 ~ 10
31 ~ 40	4	1 ~ 10
41 ~ 50	5	1 ~ 10
51 ~ 60	6	1 ~ 10
61 ~ 70	7	1 ~ 10
71 ~ 80	8	1 ~ 10
81 ~ 90	9	1 ~ 10
91 ~ 100	10	1 ~ 10

#### 名前登録の方法

- ①受信待ち画面で設定ボタンを長押しします。
  - ②メニュー画面で進むボタンを押します。
  - ③「名前登録」を選びます。
  - ④名前を登録する番号を選びます。
  - ⑤上下左右ボタンで文字を選び、一文字ずつ電源/確定ボタンで確定します。
- 名前登録を終了する場合は電源/確定ボタンを長押しします。

\*メニュー画面に自動で戻ります。

- ⑥戻るボタンで受信待ち画面に戻ります。

スペースを空けます。

名前登録時の受信表示画面



入力部分のカーソルを移動します。

中止：名前登録を中断し、前の画面に戻ります。  
消去：入力した文字を全消去します。

\*10文字まで登録できます。

## 電池について

### 電池の寿命

- コンソール・・・1日5回の動作で約1年間  
 (約1ヶ月に1回程度の動作テストをお奨めします。)  
 \*コンソールの電池が消耗すると、コンソールの電池消耗警報ランプと、  
 受信時にポータブル受信器Kの電圧低下マークが点灯してお知らせします。



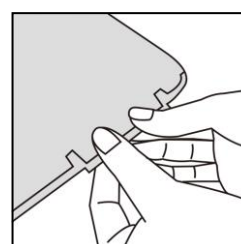
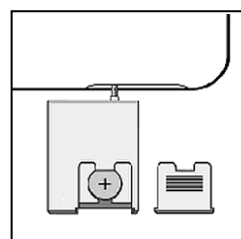
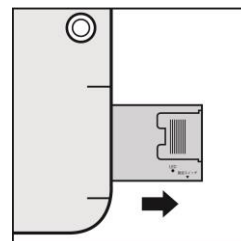
- ポータブル受信器K (バッテリー駆動の場合)  
 ...1回の充電で約3日間  
 (受信頻度と設定方法により変動します。)  
 \*マルチ受信設定を使用の場合は、1回の充電で約1日間

\*ポータブル受信器Kの電池が消耗すると、2分毎に警報音が鳴りながら、電池残量マークが点滅し、『LOW BATTERY』の文字でお知らせします。

### ベッドセンサーKの電池交換方法

お客様にて電池交換が可能です。以下の手順で電池を交換してください。

- ①センサーのポケットの開口部を開く。  
 \*チャックになっていますのでゆっくりと開いてください。
- ②ポケットから内蔵アダプタを引き出す。  
 \*強く引っ張らずゆっくりとイラストの位置まで引き出してください。  
 \*内蔵アダプタを繋いでいるコードを外す必要はありません。
- ③内蔵アダプタの電池ボタンを開けて電池を取り出す。
- ④新しい電池を入れて電池ボタンを閉じる。  
 \*電池はCR2032 (市販品) 1個を使用します。  
 \*電池の向きに注意し、「+」側を表に入れてください。
- ⑤内蔵アダプタをポケット内に収納し、チャックを閉じる。  
 \*故障の恐れがありますので必ず確実に閉じてください。



\*電池交換が必要なセンサーを弊社に送付いただいた場合、有償で交換いたします。

## コンソールの電池交換方法

電池交換の際は、必ず電源を OFF にしてください。

①コンソール裏面のカバーをスライドして開けてください。

②電池を取外してください。

\*取外す際は、電池スナップの断線にご注意ください。

③プラス・マイナスの向きを確認し、新しい電池（アルカリ 006P 電池(9V)）を入れてください。

## ポータブル受信器 K の充電方法

ポータブル受信器 K と AC アダプタを接続します。

充電中は電池残量表示がチャージ表示になり、電池残量表示がいっぱいになると充電完了です。

\*ポータブル受信器 K の充電には必ず付属の AC アダプタをご使用ください。

\*ポータブル受信器 K の充電には約 1 時間かかります。



## お手入れ方法

### ベッドセンサー K



水厳禁

ぬるま湯または中性洗剤を含ませて固くしぼった布で汚れを取り、付着した洗剤は拭き残しがないようにしっかりと拭き取って、十分に乾かしてください。

防水構造ではありませんので水に浸けたり水をかけることは避けてください。

### コンソール、ポータブル受信器 K



水厳禁

ぬるま湯または中性洗剤を含ませて固くしぼった布で汚れを取り、付着した洗剤は拭き残しがないようにしっかりと拭き取って、十分に乾かしてください。

アルコールタオルも使用できますが、強くこすらないようにしてください。

防水・防滴構造ではありませんので、洗剤を直接吹き付けたり水をかけたりしないでください。

## 製品仕様

### ベッドセンサーK

型式	BSDK-1	ケーブル長	約2.4m
サイズ	800×250×6mm	材質	PVC
色	アイボリー		

### ベッドセンサー内蔵アダプタ

型式	HID1	重量	約15g
サイズ	60×44×10mm	動作遅延設定	0.5・1.5・3秒
電源	3Vボタン電池1個		

### コンソール

型式	HTHK-1	入力端子	1
サイズ	100×62×25mm	ペアリング	設定可能
重量	約150g	エリア・グループ	10エリア・10グループ 設定可能
材質	ABS樹脂		
色	グレー	チャンネル	10チャンネル設定可能
電源	アルカリ006P電池(9V) AC100V(ACアダプタ付) *電池消耗警報表示付	周波数	429MHz 帯の1波
		送信出力	特定小電力(10mW)
		一時停止ボタン	5分間作動停止(自動復旧)

### ポータブル受信器K

型式	HRPTK-1	色	白
サイズ	68×115×19mm	ペアリング	設定可能
重量	約120g	エリア・グループ	10エリア・10グループ 設定可能
材質	ABS樹脂	チャンネル	10チャンネル設定可能 (ペアリング時 100)
電源	内蔵リチウムイオン電池 (バッテリー駆動の場合) AC100V(ACアダプタ付)	報知方法	3種類[電子音(音量:5段階・ 無音 設定可能)・バイブレー ター(on-off)・液晶表示]

MEMO

MEMO

MEMO

## 保証とアフターサービス

### ご不明な点、修理に関するご相談

お買い求めいただきました販売店、または下記にご連絡ください。

#### 株式会社テクノスジャパン

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-230-580

(受付時間：祝日を除く月～金曜日 9:00～12:00, 13:00～18:00)

〒670-0947 兵庫県姫路市北条978

TEL (079)-288-1600 FAX (079)-288-0969

URL <http://www.technosjapan.jp>

### 保証書

品名	家族コール 3B・ポータブル		
製造番号	ベッドセンサーK	コンソール	ポータブル受信器K
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	住所	販売店	住所
	お名前		お名前
	ご連絡先		ご連絡先
			印

#### 保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年です。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間内でおお客様の正常なご使用状態において、不具合が発生した場合は無償にて修理させていただきますので、お買い上げ販売店又は当社に本保証書を添えてご送付ください。
- 本保証は、当該製品のみへの保証を意味し、製品の故障や不具合によって生じたその他の損害については、保証対象に含みません。
- 次の場合は、保証期間内でも有償修理となります。
  - 保証書がない場合。
  - 保証書にお買い上げ日及び販売店の記載がない場合。
  - お客様による輸送・移動時の落下、衝撃等お客様のお取り扱いが適正でないために生じた故障、不具合の場合。
  - お客様による使用上の誤り、または改造や修理による故障、不具合の場合。
  - 天災・災害・暴動など外部要因に起因する場合。